

# せいか

故郷の月  
十五夜の月  
野山に摘みし  
すすき活け  
だんご供えて



☆発行所☆

府中静和寮  
広島県府中市土生町1636番地の1  
TEL(0847)41-2375  
FAX(0847)41-8620

☆発行人☆

寮長 大橋 瓦



養護府中静和寮第16楽団第2特別合唱隊?昭和60年代頃より

## 時代を追う者、追われる者

創立して、半世紀を迎えた静和寮、それまでにいくつもの壁を乗り越えてきた。しかし、その壁は未来永劫やつて来るだろう。はい上がるようにはっきり進んできた日本、時代は豊かになり、

一人一人の生活水準も高くなってきた今、逆に貧富の差も顕著になってきた今、人々はいったい、何を望むのであろうか。

さて、静和寮でも生活水準が高くなるにつれ、その様式も変わってきた。いわゆる娛樂という言葉に対しても、追求し始めた。しかし、今日では重度化や高齢化といったように、娛樂に対する

## 静和の軌跡

⑥

よう思われる。ここで、当時の静和寮での人々の娛樂ぶりを覗き込んで見ることにしよう。

元チンドン屋の人々が、現役時代の道具を持ち出しては、祭りの時にぎやかに、他の人々も若かつたので、デンデン太鼓を叩いたり、神輿なども自分たちで和紙を張り付けた手作りのものを使っていた。誕生会などでは、日の丸をふりながら、自作の歌を唄つた

運動会より

り、寸劇なども自分たちで演出し、披露していた。また、個性の強い人たち(今と少し違う)もいた。元船乗りの人々が、ここ食事には毒が入っていると、いつも外食をしたり、腹巻きには、いつもお札をさして歩く人、自分の部屋でお茶会を開く人、戸を閉めたまま、全く出てこない人など、個々それぞれに好きな事をしながら、生活をしていった。その頃と現在をふと比べてみると、何が違うのだろう。家庭的な雰囲気?あの頃は楽しかった?と耳にするとたび、今の利用者に申し訳ない気持ちになる。

(つづく)



記念撮影の模様

## 特養ホーム利用者と介護保険



要介護認定調査と審査会が既に開始された。この度は、これから来年三月三十日までの間の、特別養護老人ホームを利用している人と要介護認定及び介護サービスの関係を抜き書きしてみることとした。

まず、申請の流れは、現在ホームページを利用している人へは、行政から「認定申請案内」と「申請書」が送付されてくる。従つて利用者は、書類が届くまで待つてみればよいことになる。

まず、申請の流れは、現在ホームページを利用している人へは、行政から「認定申請案内」と「申請書」が送付されてくる。従つて利用者は、書類が届くまで待つてみればよいことになる。

第二の話 保険料は、予定額として平均月額三千円前後と言われているが、確実に自己負担額のことだが、これが費用負担の激変緩和策とし、現在、福祉サービスとしてホームを利用したときの利用料徴収額を大きく上回らないような特例措置が考えられている。

今回はここまでとするが、最後に前述の「五年間特別措置の期限切れ」これにどう取り組むのかが、国と地方公共団体の大きな課題と考へる一人である。単に介護度だけでは解決しない社会的問題を抱えた課題だ。利用者の「ずっとここにいたい」の願いをみんなで考えよう。(大橋)

# 介護者は今

お年寄りの介護に携わる我々も、年間を通じて数多くの研修会・研究会・事例検討会といった各種の研修の機会があり、そこで介護職・看護職・調理職・指導員それぞれが新しい制度の動向や、他の施設で行ってる取り組みを発表し、自分達の施設へ持ち帰るわけです。

さて、前書きが長くなりましたが、先日ある研修会へ参加いたしました折に、面接のことについての研修がありました。ロールプレイングと耳慣れない言葉かもしれませんのが、要は各自がそれぞれに役割を持ち、その役割に応じた演技をするわけです。架空の面接場

ヨンなどについて、各施設毎の取り組みを発表し、自分達の施設へ持ち帰るわけです。

さて、前書きが長くなりましたが、先日ある研修会へ参加いたしました折に、面接のことについての研修がありました。ロールプレイングと耳慣れない言葉かもしだせませんが、要は各自がそれぞれに役割を持ち、その役割に応じた演技をするわけです。架空の面接場

などを、それぞれが制限時間五分の中での、というものを納得させてください。」また「介護保険をわかりやすく説明してください。」

そして「相手に必要なことを

入れてもらつて下さい。」

また「介護保険をわかり

# 福祉人間

ケアマネジャー

山下幸之

うに説明し、イメージを持つてもらうのが相談員の力量として、より一層問われてくる点だと思います。

来年四月一日より、施行の介護保険制度、その介護保険上のサービスを利用して演技をしたわけです。課題は「初回訪問時に、家に入れてもらつて下さい。」

また「介護保険をわかり

やすく説明してください。」

そして、「相手に必要なこと

を納得させてください。」

などで、それぞれが制限時

間五分の中での、というもの

でした。結果については、

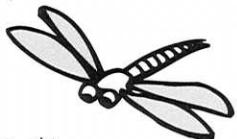
後日機会がございましたら

その時にご報告させていた

だきますが、この一連の研

修の中で、改めて気づかさ

れました。結果については、



## 「せきだのうた」バージョン2



トントンたたくは だれさんじや  
せんまち米屋の しげさんじや  
しげさん何しに おいでたか  
せきだが変わって 換えに来た  
お前のせきだは 何せきだ  
お紺に紫 あやビロド  
あるもの無い言うて 換えなんだ  
やれやれ腹立つ ごうやくや  
わしが 15になつたら 西と東に蔵たてて  
蔵の周りに松植えて 松の小枝に鈴下げる  
鈴がジャンジャンなるときは じいさん ばあさん 嬉かる  
父さん 母さん 嬉かる  
もとへ カえって おしろのさん おんしろしろしろ しろきよの  
おこまさん さいらさん たばこのけむりが じょうはつつあん  
相手にないのが おこむらさん  
ひいや ふうや みいや よ  
いいや むう なあや やあ このや とお



## 作品紹介

うみ  
飯田フジエさん

初唱  
岩本 敏さん

平生  
下江和子さん

山見  
前岡 要さん

すせ  
吉川常子さん

但竟  
藤田文子さん

若いころ、働き遊ぶだけではなく、何か小さなことでも、人のお役に立てればと思っていたとき、先輩のお声掛けで、習字教室に来させていただくことになりました。

あれから、十八年、何人かの他界された生徒さんや、今なお、元氣で習われている生徒さんに出会い、皆さんの豊富な人生経験をとおして、多くのことを学ばせていただきました。

生を超越えて今、静和寮のスタッフのお力添えで、余生を静かに過ごしておられる姿を目の当たりに見る

につけ、習字が皆さん的生活の一部になれば、そして、ひとときでも雑念のない時間ももつていただければ…

と念じつつ、健康の許すかぎり、微力ながら続けて行きたいと思っています。

菅田 命子先生

習字クラブ  
通信



習字クラブの様子(毎週木曜日に行っています。)  
写真中央が菅田先生



昭和十四年一月十日、私は赤紙が来ました。二十四歳の時です。任務先是「南支」で、陸軍として戦地に向かうことになりました。

宇品から船で出て行くのです。母、兄、妹、そしてその頃には、もう結婚していた姉も見送りに来てくれました。

広島の「ふくや」という旅館に泊まり、皆でささやかな宴を開いてくれ、また家族で写真も撮りました。家族の優しさにふれ、感謝

大変だったことだと思います。でもそれは、私の家だけではなく、どこの家でもそうでした。皆がそれぞれ頑張つていたのです。

戦地では、二十歳から二十五歳の若者たちが、全国各地より集まっていました。

十五歳の若者たちが、全國千人以上いたのではないかと思います。戦争で最も辛かったのは「行軍」といつて、敵陣へ向かうため何日

も歩くことでした。

こうして足掛け四年、異

國の地で戦つてきました。

日本へ帰つて間もなく結婚し、四人の子供たちに恵まれました。タンス職人として生計を立ててきました。

「戦争」それは私の青春と言えるのではないでしょ

うか。こんな人も多いと思

います。昔の写真を見ても、

その頃のことを思い出し、

今の平和に感謝している今

日この頃です。

実際体験してみて、やつぱり一番嬉しかったのは、

おじいさんやおばあさんが

をした一時でした。兄もまた南地へ出征することになりました。男手のない我が家は、大変だったことだと思います。

でもそれは、私の家だけで

なく、どこの家でもそう

でした。皆がそれぞれ頑張つていたのです。

日本へ帰つて間もなく結婚し、四人の子供たちに恵まれました。タンス職人として生計を立ててきました。

「戦争」それは私の青春と言えるのではないでしょ

うか。こんな人も多いと思

います。昔の写真を見ても、

その頃のことを思い出し、

今の平和に感謝している今

日この頃です。

# わが青春!

ひなお 著 吉川一十百 81歳



ひなお 出征当時の一十百さん

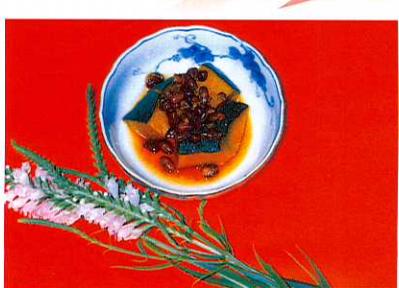
参加して  
体験学習に

私は職場体験で福祉を希望したのは、将来この仕事をにつきたかったからです。去年も中学の体験学習に参加しました。体験をする前は何も考えていませんでしたが、終わってみて私は、この仕事をつきたいと思いました。高校でも職場体験があると聞き、今回また参加しました。

**体にやさしい健康食**

**かぼちゃのいとこ煮**

エネルギー 70kcal  
ビタミンA 282IU  
ビタミンC 23.4mg  
塩分 0.8g



材料

かぼちゃ	60g	① 小豆はゆておく。
小豆	3g	② かぼちゃは適当な大きさに切り、所々皮をむき、出し汁で八分通り煮えたら、
煮干	3g	小豆、豆を加え、静かに煮詰めて
砂糖	3g	出来上がり。
しょうゆ	5g	
出し汁	適宜	

作り方

小豆、芋、かぼちゃ、栗、いんげん、大根、ごぼう等を組み合わせ、しょうゆ、又は味噌で煮た料理。煮る時にかたいものから順に入れていくところから、追々入れる、鉢々入れる、甥、姪の語呂に合わせ、従兄弟煮と称したという。



廣島県立芦手高校では、「産業社会と人間」という科目の授業で、自分の生き方を探求し、現実の産業社会やその中の自己の在り方、将来の進路について考える学習の一環として、職場体験学習を行つておられます。

そして、静和寮には二名の生徒さんが実習に来られました。二日間という短い間だつたのですが、お年寄りとの接し方に戸惑いを感じながらも一生懸命に働かれていた姿が、とてもさわやかに感じられました。

この二日間の体験学習を通して、実習生が僕一人だけたため、とても大きな不安を抱いていました。そんな僕をみかねたのか、おばあちゃんがやさしく声をかけってくれ、少し安心しました。

ただし、こういった暖かい仕事に携わることができ、これから的人生に必ずプラスになっていくと思います。

この二百間、お世話になつた職員の皆さんご迷惑をかけた点が多く、積極的に動くことができませんでした。

この二百間、お世話になつた職員の皆さんご迷惑をかけた点が多く、積極的に動くことができませんでした。

この二日間の体験学習を

通し、実習生が僕一人だけたため、とても大きな不安を抱いていました。そんな僕をみかねたのか、おばあちゃんがやさしく声をかけてくれ、少し安心しました。

ただし、こういった暖かい

仕事に携わることができ、

これから的人生に必ずプラス

になつていくと思います。

この二百間、お世話になつた職員の皆さん

ご迷惑を

かけた点が多く、積極的に

動くことができませんでした。

この二百間、お世話になつた職員の皆さん

ご迷惑を

かけた点が多く、積極的に

動くことができませんでした。

この二百間、お世話になつた職員の皆さん

ご迷惑を

かけた点が多く、積極的に

動くことができませんでした。

この二百間、お世話になつた職員の皆さん

ご迷惑を

かけた点が多く、積極的に

動くことができませんでした。